

# なかよし塩川

## 第6号

文責：教頭（原）

### 2学期始業式 校長先生のお話

全校の皆さん おはようございます。1学期の終業式は、全校の皆さんが体育館に集まって行うことができましたが、今日は残念ながらそれができない状況です。またか…、いつまで続くんだ…、といった気持ちになってしまいます。でも、そんな気持ちを吹き飛ばして、2学期も全校の皆さんで元気よく過ごしていきましょう。

29日間の夏休みはどうでしたか。特に学校に緊急の連絡はなかったもので、全校の皆さんが元気に過ごせたのではないかな、と思っています。オリンピックも行われていたので、テレビを見て応援したなんていう人もいたのでしょうか。パラリンピックはこれからなのですが、こちらも多く応援できるといいですね。

さて、今日から87日間の2学期が始まります。皆さん一人ひとりにとって、1学期以上に充実した2学期になるように頑張っていきましょう。2学期のスタートにあたって皆さんにお話しさせていただきます。

今年の児童会のテーマ【ふかめよう塩川小の絆】に係るものです。このテーマを実現するためには、皆さん一人一人がいかにつながれるか、いかにかかわりあえるか、にかかっていると思います。そのためには、具体的にはどうすれば良いのでしょうか。いくつかあると思いますが、私は、「あいさつ」の充実がその一つだと思います。ちなみに、漢字で書くと「挨拶」となります。それぞれの字には次のような意味があるのです。

挨・・・押す 心を開く      拶・・・迫る 心に近づく

まとめると、自分の心を開いて、相手に近づくということになります。

この意味からすると、絆を深めるという塩川小の児童会テーマには、あいさつは欠かせないかなと思いました。

ちなみに、人間以外で挨拶する生き物っているのかなと思って少し調べてみました。人間と同じように挨拶する動物がいるそうです。その動物は、チンパンジーです。チンパンジーは、朝起きると、お互いに顔を向け合って、「ハウ、ハウ、ハウ」と言い合い、その次に、お互いの指と指をくっつけ合います。握手のようなものでしょうか。一番仲の良いチンパンジー同士は、お互いの肩を寄せ合って、相手の肩を「トントントン」とたたき合うそうです。「ハウ、ハウ、ハウ」「手の指と指」「肩のトントントン」という挨拶は、必ず毎朝行われ、「ハウ、ハウ、ハウ」を忘れてたり、怠けたりすると、仲間に入れてもらえないことがあるそうです。チンパンジーの世界では、朝の挨拶は仲良しになるための「約束」みたいです。

さて皆さん、塩川小学校のあいさつはいかがでしょう。児童会のテーマである、絆を深めるような挨拶になっているのでしょうか。是非、2学期のスタートに当たり、今までの自分のあいさつについて振り返ってみてほしいと思います。特に1日のスタートである「おはようございます」というあいさつについて振り返っててください。2学期は、あいさつを通して今以上に絆を深めていかれるようにしていきたいと考えています。気持ちの良いあいさつが響き渡る塩川小学校を目指していきましょう。



## 一人1台、タブレットを使って授業を行っています



今年度から、一人に1台ずつタブレットが導入され、塩川小でも授業の中で本格的に活用が始まりました。一人でタブレットに向かってドリル的な学習をすることもありますが、それだけではなく、写真の機能を使って観察記録を作ったり、いろいろな機能を使いながら友だちの意見を見合って話し合いのもとにしたり、各学年に応じて活用を進めています。

9月3日（金）には4年生が、タブレットを活用して、マリコワイナリー周辺の環境学習・クララの植栽を行いました。本来は、香川県からマリコワイナリーの自然について研究されている農研機

構 西日本農業研究センターの楠本良延先生においでいただき、実際にマリコワイナリーにも行って学習を行う予定でしたが、残念ながらコロナウィルス感染拡大防止のため、タブレットでZOOMを使っての学習となりました。今回の学習は、キリンビバレッジの方も協力して行っている活動なので、キリンの方にもZOOMで熱中症のお話をさせていただきました。なので、香川県の楠本先生、キリンの東京の本社の方、熱中症のお話をしてくださった長野市のキリンの方、塩川小学校と、4地点をリモートで結んでの学習となりました。マリコワイナリー周辺の草原には、珍しい生き物が多くいて、素晴らしい環境であること、そして、日本でも貴重なオオルリシジミという蝶をマリコワイナリー周辺に呼びのために、クララというオオルリシジミのえさになる植物を植える活動を進めていることを教えていただきました。その後、楠本先生が事前に香川から運んでくださったクララの苗を、校庭の花壇に植えました。そのときも楠本先生とZOOMをつないだ先生のタブレットを持って外に出て、子ども達が「楠本先生、これでいいですか？」と実際に植えたクララの様子を楠本先生に見ていただくなど、やり取りをしながら植えることができました。



タブレットはいろいろな使い方ができ、改めて時代が変化していると感じます。今後も、タブレットの効果的な学習での利用方法を考えていきたいと思えます。



## 非違行為防止研修を行いました

8月20日（金）に、スクールカウンセラーの齋藤光男先生を講師にお迎えして、職員の非違行為防止研修を行いました。この会には、PTA会長さんにもご参加をいただきました。事例をもとに予想される非違行為を考える中で身近に潜む非違行為を改めて認識したり、講師の先生のお話から、非違行為が身の回

りのとても多くのものに影響を与えてしまうことなどを学んだりしました。

今後も、校内での非違行為防止研修も続けて行ってまいります。

